

## ～市政懇談会が開催されました～

11月6日（金）、市政懇談会「おじゃましま～す！市長です」が開催されました。直接、市長とお話ができるせっかくの機会でしたが、今回は三密を避けるため、各町内から数名ずつ計20名の参加に限らせていただきました。

朝長市長、片山北地区自治協議会会長のご挨拶の後、市が誘致を目指している特定複合観光施設（IR）、市が出資している自治体新電力会社「株式会社西九州させぼパワーズ」について説明があり、続いて当協議会から提出した2つの課題についての趣旨説明と、市からの回答、質疑応答となりました。（詳細は下記に記載）

市長の総括として、人口減少やその他色々な課題に対する思い、コロナを最小限にとどめる努力等についてお話がありました。

予定時間を過ぎるほど質問も多く、有意義な懇談会となりました。ご出席頂いた皆さん、ありがとうございました。

北地区自治協議会としても、地域課題の把握・解決に向けて、地域の皆さんと共に頑張っていきたいと思っておりますので今後とも宜しく願いいたします。



### 市政懇談会の内容のご報告



#### <令和2年度の課題に対する回答>

##### ○桜木団地内の道路をスピード走行する外部の車の対応について

桜木団地内の道路は、朝の児童の通学時間帯に外部の車がスピードを上げて通過し非常に危険であるため通行の規制をお願いしたい。

回答（土木部）：一方通行や通行止めの交通規制は、外部の車のみならず地域住民の方への影響も懸念されるため、警察は実施困難と判断している。道路管理者である市において、注意喚起や路面表示等を効果的に設置し、通行車両の速度抑制を図りながら、団地内の道路の安全確保に努めたい。

##### ○横尾町の空き地や空き家対策、及び道路の拡張について

空き地や空き家が多く、道路も狭いので緊急車両等の進入が困難。住民が安心して暮らせるよう道路の拡張をお願いしたい。

回答（都市整備部）：横尾町を含め、斜面地の再生は本市の重要課題と認識している。今後のまちづくりにおいては、土砂災害等の危険区域を考慮した居住・都市機能を誘導するエリアを設定し、コンパクトな都市構造を目指す中で、斜面居住地再生のための抜本的な対策を検討していきたい。

## <過去の地域課題の完了報告>

### ○山の田水源地の水量調整について（平成 30 年度地域課題）

山の田水源地における大雨時の水量調整（放水対策）の対応及び放水時における近隣住民への連絡体制はどのように行われているのか。

回答（水道局）：水道専用ダムで放流量を調節する設備は無く、溢れた水は自然に河川に流れる構造のため、放水時での地域への連絡は特段実施していない。

### ○防災無線の拡充について（平成 30 年度地域課題）

地域によって天候や周辺状況などの影響で防災無線が聞こえない、聞こえづらいことがある。

回答（防災危機管理局）：防災無線による放送だけでなく、電子メール、テレフォンガイド、テレビ、ホームページなど幅広く発信しているので、それらからも情報収集してほしい。また、希望者には今後「個別受信機」の配布も考えていきたい。

### ○春日第二公園周辺道路の安全確保について（平成 30 年度地域課題）

春日第二公園グラウンド沿いの石垣の劣化が激しく、倒壊の恐れがあり児童の通学路として心配である。

回答（教育委員会）：ご指摘いただいた後、地域や保護者等のご意見をもとに児童が安全に登下校できるルートに変更しております。

～その他の質疑応答の概要～

IR 事業、電気事業、災害時の避難所運営、コロナ新型コロナウイルス感染症問題等について、多くの質問がありましたが、紙面の都合にて、割愛させていただきます。詳しくは、北地区自治協議会事務局にお尋ねください。

防災

## セミナーを開催しました

11月16日（月）、防災セミナーを開催しました。講師に、防災危機管理局の松村課長補佐を迎え、21名の参加がありました。

映像やパワーポイントを用いた丁寧な説明で、台風を始めとする自然災害から身を守るための、心構えや避難について学びました。

自宅が安全な場合はむやみに避難しないこと、避難する場合は周りに声を掛け合い、早めに判断することが非常に大切だと教わりました。

心肺停止状態の救命方法の実践では、AED操作や胸骨圧迫法について、今までにも何度か経験された方々からも多くの質問が飛び、皆さん真剣に学ばれている様子でした。

参加者からは、「非常に良かった」「定期的開催してほしい」「映像を用いた内容で、説明も分かり易かった」「AEDや胸骨圧迫法について詳しく学べた」「『避難所には一泊分程度の食料品や毛布を持参することが基本』だということを知らなかった」など多数の感想を頂きました。今後もこのようなセミナーを開催しますので、積極的に参加していただきたいと思っております。



**日頃から防災意識を高め、いざという時に自分や周りの命を守る行動を取りましょう！**